

霊長類における協力行動の 進化を支える心理基盤

—ヒト以外の動物に見られるモラルの萌芽—

瀧本 彩加

Ayaka Takimoko

北海道大学 文学研究院准教授
CHAINコアメンバー



要旨:

ヒトを含む動物はなぜ協力するのか。協力行動はどのような心理基盤に支えられ、進化してきたのか。協力行動をめぐる問いは、自然科学から社会科学にわたる広い学問分野で長年注目されてきたが、特に、協力行動の進化を支える心理基盤に関する研究はこの20年ほどで盛り上がりを見せている。本講演では、自然科学と社会科学の融合領域の1つである比較認知科学分野において行動実験から明らかになってきたヒト以外の動物（主に霊長類）における協力行動（主に利他行動）とその進化を支える心理基盤（公平感・第三者による社会的評価）に焦点を当て、近年の研究動向を概観する。そうしてヒト以外の動物に見られるモラルの萌芽に関する知見を共有し、モラルの進化的起源を探る今後の研究の展望について議論させていただきたい。

日時：**2022年7月29日 (金) 13:00-14:30**

言語：日本語

場所：Zoomミーティング(要登録)

登録は
こちらから →

